

平成 19 年 6 月 4 日

各 位

旭化成ケミカルズ株式会社  
基礎化学品事業部

### アンモニア系製品の価格改定について

弊社は、このたびアンモニアと硝酸の価格改定を、下記の通り実施することにいたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

- |            |                                 |
|------------|---------------------------------|
| 1. 対象製品    | アンモニア、硝酸                        |
| 2. 価格改定内容  | アンモニア : 15 円/kg<br>硝 酸 : 5 円/kg |
| 3. 改定時期    | 平成 19 年 6 月 18 日出荷分より           |
| 4. 価格改定の理由 | 別紙添付                            |

以 上

#### <お問合せ>

旭化成株式会社 広報室

TEL : 03-3507-2060

旭化成ケミカルズ株式会社 基礎化学品事業部

アンモニア営業部

TEL : 03-3507-2982

## 価格改定の理由

国産ナフサは02年1Qに19,300円/KLであったものが06年3Qには54,100円/KLにアップしたため、昨年はアンモニア、硝酸ともに4次値上げを実施した。しかし、その後もナフサの高騰は止まらず07年3Q以降は60,000円/KL以上に達する見込みである。加えて、原燃料高騰による物流費と工場用役費のアップ及び生産設備の老朽化に対する維持投資の増加により、アンモニア系製品の事業収益は更に悪化し続けている。

よって、今回は前回までの値上げ未達分と06年3Q以降のナフサ高によるコストアップ分、及び物流コストのアップと生産設備の老朽化に対する維持投資の増加分を合わせた値上げを実施し、収益改善を図りたいと考えている。

なお、国内アンモニアのバランスは、3-7月がアンモニア各社の定修シーズンであり、在庫のレベルとしては、70,000トン前後の低水準で推移している。また今年度より、副生アンモニアの消滅や一部メーカーの減産で国内生産は70,000~80,000トン減少する見通しであり、国内産アンモニアのタイト感は一層強くなるものと見られている。

硝酸バランスは各メーカーともプラント老朽化により生産能力が低下してきていることと、昨年度に弊社が設備の一部廃棄を実施したことで、近年、月末平均在庫が減少してきている。また、5~6月は各社の定修が集中しているため、今後は在庫が減少し、タイト化することが予想される。